



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月4日

上場会社名 大同信号株式会社

上場取引所 東

コード番号 6743 URL <http://www.daido-signal.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 今井 徹

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員財務統括部長 (氏名) 浅田 安彦

TEL 03-3438-4111

四半期報告書提出予定日 平成29年8月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	2,881	28.8	462		329		215	
29年3月期第1四半期	4,045	38.9	122		2		11	

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 148百万円 (%) 29年3月期第1四半期 421百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	12.08	
29年3月期第1四半期	0.62	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	38,124	22,957	49.9
29年3月期	39,767	23,006	48.0

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 19,018百万円 29年3月期 19,086百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期				10.00	10.00
30年3月期					
30年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	1.8	1,300	8.0	1,600	3.9	1,100	2.3	61.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期1Q	18,018,000 株	29年3月期	18,018,000 株
----------	--------------	--------	--------------

期末自己株式数

30年3月期1Q	222,857 株	29年3月期	220,722 株
----------	-----------	--------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期1Q	17,796,189 株	29年3月期1Q	17,805,974 株
----------	--------------	----------	--------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和政策を背景に雇用・所得環境の改善が見られ、景気は緩やかな回復基調で推移しているものの、中国経済をはじめとした新興国経済の減速や欧米の新政権の発足による政策転換、さらには中東及び朝鮮半島などの地政学的リスクが加わり、依然として企業を取り巻く環境は先行き不透明な厳しい経営環境で推移しました。

このような状況のもと、当社グループは受注の獲得と拡大に取り組んでまいりました。

鉄道信号関連事業については、運行管理システム等のシステム製品及び踏切装置等のフィールド製品は増加しましたが、ATC（自動列車制御装置）・電子連動装置等のシステム製品及び踏切障害物検知装置・閉塞装置等のフィールド製品が減少し、売上高は24億79百万円（前年同期比32.6%減）となりました。

産業用機器関連事業については、梯子車・高所放水車制御装置・非接触耐熱IDシステム等は減少しましたが、鉄道車両用ブレーキ自動隙間調整器・金型・メッキ等が増加し、売上高は3億円（前年同期比12.8%増）となりました。

不動産関連事業については、売上高は1億円（前年同期比3.4%増）となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は28億81百万円（前年同期比28.8%減）、営業損失は4億62百万円（前年同期は営業損失1億22百万円）、経常損失は3億29百万円（前年同期は経常利益2百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は2億15百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益11百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ16億42百万円減少し、381億24百万円となりました。これは、たな卸資産が15億22百万円、現金及び預金が9億78百万円それぞれ増加しましたが、受取手形及び売掛金が47億90百万円減少したことなどによるものです。

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ15億92百万円減少し、151億67百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が6億57百万円、賞与引当金が4億78百万円、短期借入金が4億23百万円それぞれ減少したことなどによるものです。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ49百万円減少し、229億57百万円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が3億19百万円増加しましたが、利益剰余金が3億92百万円減少したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間は、概ね当初予定通りに推移しており、平成29年5月18日発表の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,512,161	5,490,265
受取手形及び売掛金	8,437,025	3,646,171
商品及び製品	2,747,189	3,084,523
仕掛品	4,615,419	5,518,276
原材料及び貯蔵品	1,928,609	2,210,511
その他	525,165	717,419
流動資産合計	22,765,569	20,667,168
固定資産		
有形固定資産		
土地	6,484,645	6,484,645
その他(純額)	3,566,833	3,518,886
有形固定資産合計	10,051,478	10,003,532
無形固定資産		
投資その他の資産	150,624	144,517
投資有価証券	6,404,189	6,937,385
その他	398,860	375,923
貸倒引当金	△3,570	△3,570
投資その他の資産合計	6,799,480	7,309,739
固定資産合計	17,001,584	17,457,789
資産合計	39,767,153	38,124,957
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,281,456	3,624,111
短期借入金	3,644,682	3,220,932
未払法人税等	230,550	5,573
賞与引当金	776,009	297,867
役員賞与引当金	19,537	—
製品補修引当金	240,530	231,455
その他	1,031,324	1,215,462
流動負債合計	10,224,091	8,595,401
固定負債		
長期借入金	980,242	910,634
役員退職慰労引当金	121,455	116,370
製品補修引当金	162,000	162,000
特別修繕引当金	115,470	117,050
退職給付に係る負債	1,957,530	1,977,344
その他	3,199,389	3,288,461
固定負債合計	6,536,087	6,571,859
負債合計	16,760,179	15,167,260

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,500,039	1,500,039
資本剰余金	1,233,716	1,233,716
利益剰余金	14,150,354	13,757,354
自己株式	△63,214	△64,234
株主資本合計	16,820,895	16,426,876
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,389,127	2,708,355
退職給付に係る調整累計額	△123,133	△116,791
その他の包括利益累計額合計	2,265,994	2,591,563
非支配株主持分	3,920,084	3,939,256
純資産合計	23,006,974	22,957,696
負債純資産合計	39,767,153	38,124,957

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	4,045,395	2,881,021
売上原価	3,121,270	2,203,377
売上総利益	924,125	677,644
販売費及び一般管理費	1,046,481	1,140,629
営業損失(△)	△122,356	△462,985
営業外収益		
受取配当金	61,649	68,206
負ののれん償却額	69,920	69,920
その他	9,022	10,568
営業外収益合計	140,592	148,695
営業外費用		
支払利息	14,757	14,126
その他	940	746
営業外費用合計	15,698	14,873
経常利益又は経常損失(△)	2,538	△329,164
特別損失		
固定資産除却損	21,002	13,759
特別損失合計	21,002	13,759
税金等調整前四半期純損失(△)	△18,464	△342,923
法人税、住民税及び事業税	10,616	9,102
法人税等調整額	△24,413	△124,690
法人税等合計	△13,796	△115,587
四半期純損失(△)	△4,667	△227,335
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△15,689	△12,308
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	11,022	△215,026

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純損失(△)	△4,667	△227,335
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△427,910	369,309
退職給付に係る調整額	10,785	6,341
その他の包括利益合計	△417,124	375,650
四半期包括利益	△421,792	148,314
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△353,602	110,542
非支配株主に係る四半期包括利益	△68,190	37,772

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。